

# 平成23年度 がんに関する県民意識調査 アンケート調査票

平成24年2月

## ご記入にあたってのお願い

- ・お答えはすべて数字になおして統計的に処理いたしますので、個々のお答えの内容が外部にもれたりすることは絶対にありません。どうぞありのままをお答えください。
- ・このアンケートは個人を対象にしていますので、**封筒のあて名の方ご自身**が記入してください。
- ・回答は問1から順に、質問ごとに用意してある答えの中から、**あてはまる答えの番号を○で囲んでください。**
- ・「その他」を選んだ場合は**その番号に○をした上、( )内に具体的な内容をご記入ください。**
- ・質問は矢印や指示にしたがって進んでください。
- ・記入された調査票は、同封の返信用封筒に入れて、**2月17日(金)まで**にご返送ください。**お名前やご住所のご記入は必要ございません。切手は不要です。**
- ・このアンケート調査についてのお問い合わせなどがございましたら、どうぞ下記までお願いいたします(なお、この調査は、株式会社エブリプランに委託して実施しています)。

島根県健康福祉部 医療政策課  
がん対策推進室  
電話 0852-22-6701

委託機関 (株) エブリプラン (松江市北陵町46-6)  
電話 0852-55-2100 (担当: 安部文葉、山田沙季)

■あなたご自身のことについて、おたずねします。

問1. あなたのお住まいの地域をお答えください。(○は1つ)

松江市	1	旧松江市	4	旧美保関町	7	旧宍道町
	2	旧鹿島町	5	旧八雲村	8	旧八束町
	3	旧島根町	6	旧玉湯町	9	旧東出雲町
浜田市	10	旧浜田市	12	旧旭町	14	旧三隅町
	11	旧金城町	13	旧弥栄村		
出雲市	15	旧出雲市	18	旧多伎町	21	旧斐川町
	16	旧平田市	19	旧湖陵町		
	17	旧佐田町	20	旧大社町		
益田市	22	旧益田市	23	旧美都町	24	旧匹見町
大田市	25	旧大田市	26	旧温泉津町	27	旧仁摩町
安来市	28	旧安来市	29	旧広瀬町	30	旧伯太町
江津市	31	旧江津市	32	旧桜江町		
雲南市	33	旧大東町	35	旧木次町	37	旧吉田村
	34	旧加茂町	36	旧三刀屋町	38	旧掛合町
郡部	39	奥出雲町	43	邑南町	47	西ノ島町
	40	飯南町	44	津和野町	48	知夫村
	41	川本町	45	吉賀町	49	隠岐の島町
	42	美郷町	46	海士町		

問2. あなたの性別をお答えください。(○は1つ)

- 1 男性
- 2 女性

問3. あなたの年齢をお答えください。(○は1つ)

- 1 20歳代
- 2 30歳代
- 3 40歳代
- 4 50歳代
- 5 60歳代
- 6 70歳代
- 7 80歳以上

問4. あなたの職業をお答えください。(○は1つ)

- 1 自営業
  - 2 会社員
  - 3 公務員
  - 4 パート・アルバイト
  - 5 医療従事者
  - 6 主婦
  - 7 学生
  - 8 無職
- 

問5. あなた自身を含め、家族で「がん」にかかった人がいますか。(○は1つ)

- 1 はい
- 2 いいえ
- 3 わからない

■「がん」への関心について、おたずねします。

問6. あなたは、「がん」について関心をお持ちですか。(○は1つ)

- 1 関心がある
- 2 少しだけ関心がある
- 3 あまり関心がない
- 4 関心がない

問7. あなたは、「がん」についてどのような印象をお持ちですか。(○は1つ)

- 1 こわい
- 2 どちらかといえばこわい
- 3 どちらかといえばこわくない
- 4 こわくない

問8. あなたは、「がん」の原因、予防・検診など、がんに関する一般的な情報について、どのようなところから情報を得ていますか(○はいくつでも)

- 1 テレビ、ラジオ、新聞等のマスメディア
- 2 雑誌や書籍(専門誌を含む)
- 3 友人・知人
- 4 インターネット
- 5 講演会や地区での学習会
- 6 ポスター・パンフレット(病院や企業など)
- 7 がんに関する相談窓口(病院など)
- 8 医師や看護師などの医療職
- 9 県や市町村(広報誌、ホームページなど)
- 10 入手方法がわからない
- 11 その他( )

■「がん」の予防・検診について、おたずねします。

問 9. 「がん」は、進行した段階では治療が困難であることも多く、早期発見、早期治療が望まれます。あなたは、「がん」の早期発見のために「がん検診」が必要なことをご存知ですか。（○は1つ）

- 1 よく知っている
- 2 なんとなく知っている
- 3 知らない

問 10. あなたは、過去（各期間内）に、以下のがん検診及び肝炎ウイルス検査を受けたことがありますか。（ある場合は○、ない場合は×）

検 診 (期 間)	検診・検査経験 有無（○・×）	項 目 (受けた検査項目をチェックしてください。) ※受けた検査・検診の項目が分からない、覚えていない場合は未記入でかまいません。
胃がん検診 (過去1年以内)		<input type="checkbox"/> バリウムによるレントゲン撮影 <input type="checkbox"/> 内視鏡検査
大腸がん検診 (過去1年以内)		<input type="checkbox"/> 便潜血反応検査（検便）
肺がん検診 (過去1年以内)		<input type="checkbox"/> 胸のX線撮影 <input type="checkbox"/> 喀痰検査 <input type="checkbox"/> C T
子宮頸がん検診 (過去3年以内)		<input type="checkbox"/> 細胞診検査 <input type="checkbox"/> H P V検査
乳がん検診 (過去2年以内)		<input type="checkbox"/> 視触診 <input type="checkbox"/> マンモグラフィ検査 <input type="checkbox"/> 超音波検査（エコー）
前立腺がん検診 (過去1年以内)		<input type="checkbox"/> P S A検査
肝炎ウイルス検査 (これまでに1度でも)		<input type="checkbox"/> B型肝炎ウイルス検査 <input type="checkbox"/> C型肝炎ウイルス検査

(検診・検査経験の有無について) ○が1つでもある方⇒問11へ

(検診・検査経験の有無について) すべてが×の方 ⇒問16へ

問 1 1. (問 1 0 で、1 つでも「受けたことがある」と回答された方に)  
がん検診をどのような機会に受けましたか。(○は受診回数が最も多いもの 1 つ)

- 1 市町村が行う検診
- 2 職場における検診
- 3 全額自己負担での検診
- 4 他疾患や症状があつて受診した医療機関での検診 (保険適応)
- 5 その他 ( )

⇒問 1 2へ

---

問 1 2. (問 1 0 で、1 つでも「受けたことがある」と回答された方に)  
がん検診を受けたきっかけはどのようなことでしたか。(○はいくつでも)

- 1 健康管理のため必要だと思ったから
- 2 気になる症状があつたから
- 3 職場の検診内容にあつたから
- 4 休日や夜間に受けられたから
- 5 市町村から案内があつたから
- 6 かかりつけ医に受診を勧められたから
- 7 家族や知人などに受診を勧められたから
- 8 テレビ、ラジオ、新聞等のマスメディアで検診を勧める情報を見聞きしたから
- 9 家族や近親者ががんにかかったから
- 10 知人や著名な人ががんになったのを知ったから
- 11 費用が安かつたから
- 12 特に理由はない
- 13 その他 ( )

⇒問 1 3へ

問 1 3. (問 1 0 で、1 つでも「受けたことがある」と回答された方に)  
これまで受けたがん検診で、「要精密検査」と言われたことがありますか。  
(○は 1 つ)

1 はい

⇒該当する検診に○をつけてください：(胃・大腸・肺・子宮・乳・前立腺・肝炎)

2 いいえ

「はい」と回答された方⇒問 1 4 へ

「いいえ」と回答された方⇒問 1 7 へ

問 1 4. (問 1 3 で、「はい」と回答された方に)  
精密検査を受診されましたか。(○は 1 つ)

1 すべて受診した

2 受診していない検診がある

⇒受診していない検診がある方は、受診しにくかった検診があればご記入ください。

「すべて受診した」と回答された方 ⇒問 1 7 へ

「受診していない検診がある」と回答された方⇒問 1 5 へ

問 1 5. (問 1 4 で、「受診していない検診がある」と回答された方に)  
精密検査等を受診しなかったのはなぜですか。(○はいくつでも)

1 症状がなかったから

2 受診する時間がなかったから

3 以前受けた精密検査で異常がなかったから

4 検査の内容や方法が分からず不安だから

5 検査の費用がいくらかかるかわからないから(費用が高そうだから)

6 結果を知るのがこわいから

7 知人や家族から受診を勧められなかったから

8 その他 ( )

⇒問 1 7 へ

問 1 6. (問 1 0 で、すべて「受けたことがない」と回答された方に)  
 検診を受けない理由は何ですか。(〇はいくつでも)

- 1 検診のことを知らなかったから
- 2 時間がなかったから
- 3 休日や夜間に受けられないから
- 4 面倒だから
- 5 費用が高いから
- 6 健康状態に自信があり、必要性を感じないから
- 7 検査の内容や方法が分からず不安だから
- 8 結果を知るのがこわいから
- 9 どこで検査を受ければよいかわからないから
- 10 まだそういう年齢ではないから
- 11 進行がんでも薬などで治るのではないかと考えているから
- 12 特に理由はない
- 13 その他 ( )

⇒問 1 7へ

問 1 7. あなたは今後、がん検診を受けるつもりですか。  
 (それぞれの検診・検査について、該当する箇所 1 つに〇をつけてください)

	1	2	3	4
	今後受けるつもりはない	この 1 年受けるつもりはないが、いつかは受けたい	この 1 年に受けるつもりである	今後も継続して受診するつもりである
胃がん検診				
大腸がん検診				
肺がん検診				
子宮頸がん検診				
乳がん検診				
前立腺がん検診				
肝炎ウイルス検査				

問18. 今後どのような取り組みがあれば、検診を受けたいと思われませんか。  
(○はいくつでも)

- 1 職場で検診を勧められる
- 2 受診しやすい場所(職場、自宅の近く、ショッピングセンター等)で受けられる
- 3 休日や夜間に受けられる
- 4 かかりつけ医で受診できる
- 5 各種がん検診が同日に受けられる
- 6 個人に検診内容や受診できる場所等の具体的な受診の案内が届く
- 7 費用を安くする
- 8 がんを経験した人の体験を聞く
- 9 保健師や医師からがん検診の重要性について話を聞く
- 10 テレビ、ラジオ、新聞等のマスメディアで広報する
- 11 その他 ( )

---

問19. 現在、あなたはたばこを習慣的に吸っていますか。(○は1つ)

※「現在、たばこを習慣的に吸っている」とは・・・

これまでに合計100本以上、または6か月以上吸っている(吸っていた)場合で、この1か月間に毎日または時々たばこを吸っている場合。

- 1 はい
- 2 いいえ

---

問20. たばこは、「がん」の発症と関連が深いですが、たばこ対策を進めていくためには、どのようなことが必要だと思いますか。(○はいくつでも)

- 1 禁煙区域・施設を増やす
- 2 ポスターやチラシでの啓発
- 3 地域で行うたばこに関する講演会や学習会の推進
- 4 職場で行うたばこに関する講演会や学習会の推進
- 5 学校でのたばこに関する教育
- 6 禁煙治療ができる医療機関の登録増加
- 7 その他 ( )

■「がん診療連携拠点病院」、「がん相談支援センター」について、おたずねします。

「がん診療連携拠点病院」、「がん相談支援センター」とは・・・

「がん診療連携拠点病院」とは、全国どこでも適切ながん医療が受けられる体制の整備に向けて、地域のがん診療の連携の拠点として国が指定した病院です。

また、がん診療連携拠点病院内には、地域のがん患者や家族に対し、がんのこと、治療のこと、医療費のこと、今後の療養生活のことなどの相談ができる場所を設けており、これを「がん相談支援センター」といいます。

島根県内では、以下の6病院が「がん診療連携拠点病院」等に指定されており、各病院内には「がん相談支援センター」が設置されています。

- ・ 松江市立病院    ・ 松江赤十字病院    ・ 島根大学医学部附属病院
- ・ 県立中央病院    ・ 浜田医療センター    ・ 益田赤十字病院

問2 1. あなたは、「がん診療連携拠点病院」について知っていましたか。（○は1つ）

- 1 知っていた
- 2 聞いたことはあるが、どこにあるか知らなかった
- 3 知らなかった

問2 2. あなたは、「がん相談支援センター」について知っていましたか。（○は1つ）

- 1 利用したことがある
- 2 利用したことはないが、知っていた
- 3 聞いたことはあるが、どこにあるかは知らなかった
- 4 知らなかった

問 2 3. 「がん相談支援センター」でどのような相談ができればいいと思いますか。  
(○はいくつでも)

- 1 がんという病気のこと
- 2 がん治療に関すること
- 3 医療費など経済的なこと
- 4 療養生活（介護保険などの制度等）のこと
- 5 就労に関すること
- 6 心の悩みを聞いてもらうこと
- 7 その他（）

■「緩和ケア」について、おたずねします。

「緩和ケア」とは・・・

がんなどの疾患を抱える患者とその家族に対して病院や自宅での療養に際し、疾患の早期から並行して、身体症状の緩和や精神心理的な問題、社会的問題への援助など、療養生活の質の維持向上を図る行為を「緩和ケア」といいます。

問24. 「緩和ケア」について、以下からあてはまることをあげてください。

(○はいくつでも)

- 1 「緩和ケア」の意味を十分知っていた
- 2 痛みなどの身体症状のみを対象とと思っていた
- 3 終末期の患者だけを対象とと思っていた
- 4 治療と並行でなく、単独で行われるもの（他の治療と合わせて受けられないもの）  
とと思っていた
- 5 病院、緩和ケア病棟などの限られた場所で行われなかったと思っていた
- 6 よく知らないが、聞いたことはある
- 7 知らなかった
- 8 わからない
- 9 その他 ( )

■「在宅療養」について、おたずねします。

問25. あなたが治る見込みがなく、死期が迫っていると告げられた場合、どこで療養生活を送りたいですか。

- 1 病院
- 2 自宅
- 3 施設
- 4 その他 ( )

問26. 安心して在宅（自宅）療養をするために必要なことは何だと思えますか。  
（〇はいくつでも）

- 1 病院スタッフ、かかりつけ医、訪問看護師等の連携
- 2 病状や治療について、かかりつけ医や訪問看護師が病院と相談できる体制
- 3 在宅患者が体調が悪化した場合に緊急入院できる体制づくり
- 4 家族が在宅療養に関して必要な情報入手や相談ができる体制
- 5 家族が患者を支えるための研修の機会
- 6 家族の負担軽減のための短期入院がいつでもできる
- 7 家族への心身のケア
- 8 訪問看護、訪問介護の利用拡大
- 9 車いすやベッドなどの福祉用具の充実
- 10 その他 ( )

■「がんサロン」について、おたずねします。

「がんサロン」とは・・・

がん患者や家族、遺族の方々がお互いの療養体験を語り、励ましあうとともに、情報交換・意見交換を行ったり、学習会を行うことを目的とした交流の場である「がんサロン」が、県内27か所（平成23年12月現在）に開設されています。

問27. あなたは、「がんサロン」について知っていましたか。（○は1つ）

- 1 知っていた
- 2 聞いたことはあるが、どのような活動をしているのかは知らない
- 3 知らなかった



